

3 人を惹きつける地域づくり

(1)人口減少対策 ⑤デジタルトランスフォーメーションの推進

国への提案事項

1 地域におけるDXの推進に向けた取組への支援

(1)デジタル投資の促進に向けた支援

- 民間事業者が試行錯誤しながら実践するDXの取組を積極的に後押しすること。
 - ・デジタル化・AI導入補助金によるITツールの導入に向けた支援を継続するとともに、補助対象を拡充するなど、更なる支援の充実を図ること。
 - ・地域未来交付金等を活用して、県内企業のDX推進に向けて支援する自治体に対する財政的支援を継続するとともに、各地域の取組状況などの実情に合わせ、事業期間の延長を認めるなど、柔軟な制度設計とすること。

(2)AIの利活用促進等に向けた支援

- 知的財産権への配慮など、自治体の生成AI利活用に伴うリスクとその対策について、早急に具体的な方針を示すとともに、自治体の利活用に繋がる生成AIサービスに関する情報提供等を行うこと。
- 自治体での生成AIを利用した先進的な取組で、自治体DX推進計画【第5.0版】に定める「都道府県の共同調達による横展開の推進等」につながるものに対し、ライセンス料などについても地域未来交付金等の財政措置の対象とするとともに、事業が定着・横展開されるまでの間、導入・試行・運用に係る総合的な支援を講じること。

国への提案事項

(3)人材の確保・育成に向けた支援

- 地方の高等教育機関の資源を活用したデジタル人材を育成する取組を継続して支援すること。

支援にあたっては、自治体による中長期的かつ継続的な人材育成及びその後の域内就職の促進に対応した財政的支援も併せて行うこと。

- 都道府県における市町村支援のデジタル人材確保に係る特別交付税措置は、令和11年度まで延長されるなど拡充され、「DXShipひろしま」による人材確保等の後押しとなっているが、今後さらに、市町単独での有為な人材の確保はより困難となることが見込まれることから、こうした仕組みを活用していくことができるよう継続させること。

- DX推進リーダーの育成に係る特別交付税措置について、令和11年度までの延長が決定しているが、自治体のDX推進には、デジタル人材の確保と育成を一体的に進めることが不可欠であるため、当該特別交付税措置について、今後も安定的に活用していくことができるよう継続させること。

- 未踏IT人材発掘・育成事業において、AI等の最新のIT技術を駆使してイノベーションを創出する高度IT人材の育成人数を大幅に増やすこと。

国への提案事項

2 基幹系業務システムの標準化に向けた支援

- 基幹系業務システム標準化に係る移行経費については、令和9年度以降も引き続き、その全額について財政措置を行うこと。
- 標準化移行後の運用最適化については、ソフトウェア利用料等、団体規模にかかわらず固定的に発生する運用経費が多くを占め、特に小規模団体においては負担が重くなる傾向があるため、自治体規模に応じた効果的な支援の在り方を検討すること。
- 標準化対象事務に関する情報システムの運用経費3割削減の目標達成に向けて引き続き取り組むとともに、本取組で顕在化した多くの課題を検証したうえで、国・地方の全体最適となる将来像の実現に向けた取組につなげること。

国への提案事項

3 DXの推進に必要な環境整備への支援

- 公設光ファイバ等の有線ブロードバンドサービスについて、民間移行を円滑に進められるよう、ユニバーサルサービス交付金制度及び高度無線環境整備推進事業を継続すること。
また、既存設備の老朽化等により移行が困難な自治体もあることから、既存設備の維持、更新などに係る財政支援や、事業者との調整を支援する等、自治体の個別事情に応じた柔軟な支援を行うこと。
- 災害情報や地域情報の発信などで極めて重要な情報インフラである地上デジタル放送共聴施設について、物価高騰や高齢化等を背景として、今後は全国的に維持管理が困難となることが懸念されることから、更新を前提とした現行の支援のみならず、国がイニシアティブをとって光ファイバ等のブロードバンド基盤を用いた配信サービスへの移行を促すことを念頭に、事業者による広域で安価なサービスが提供されるよう事業者との調整を図ること。

国への提案事項

4 サイバー攻撃の高度化に伴う自治体のサイバーセキュリティ対策の強化に対する技術的・財政的支援

- 令和8年度から開始される「地方版ASMシステムの基盤整備事業」について、地方自治体の要望も踏まえた活用しやすいシステムを構築するとともに、最新の脅威に対するセキュリティ水準を中長期的に維持・向上できるよう、令和9年度以降も継続すること。
- 本県においては、自治体情報セキュリティクラウドの市町との共同調達や運用を主導しているところであるが、セキュリティレベルの維持向上のため、高度セキュリティ人材の確保が不可欠であり、セキュリティ人材の人件費に対する財政支援を行うこと。
- 「サイバーセキュリティ人材育成研修」について、セキュリティ人材が継続的に育成されるよう、今後も研修を実施し、希望する職員が受講できるよう受講枠を確保するとともに、セキュリティスペシャリスト相当の研修内容にすること。

【提案先省庁：内閣府、デジタル庁、総務省、経済産業省、中小企業庁】

- 1 地域におけるDXの推進に向けた取組への支援
(1)デジタル投資の促進に向けた支援
(2)AIの利活用促進等に向けた支援

現状/広島県の取組

- 令和4年に策定した「広島県DX加速プラン」に基づき、県内中小企業等のDXの実践を支援するため、商工団体などの支援機関と連携し、DXの必要性を感じながら取り組めていない企業に対して、「DXの着手に向けた後押し」と、既にDXに取り組んでいる企業に対して、「DXのステップアップに向けた後押し」の両面の取組を実施している。
- 令和6年9月には全国に先駆けて、新しい価値の創出と社会課題の解決につながる活用方法を探求する「広島AIラボ」を庁内に設置し、AI活用に係る環境整備や生成物の精度向上に向けた検討を進めている。
- 他自治体への横展開を見据えたAI利活用の先進的な取組を推進するため、東京都等と協定を締結し、県と市町で共同利用できる生成AIプラットフォームを内製で構築し、業務に特化した高度なアプリの開発（画像診断によるインフラ老朽化の状況把握や、複数のRAG(検索拡張生成)やLLM(大規模言語モデル)による重層的な制度の解釈支援)や人材育成に取り組んでいる。

- 3 人を惹きつける地域づくり
(1)人口減少対策
⑤デジタルトランスフォーメーションの推進

課題

- 令和7年度に県が行ったDXに関する実態調査によると、県内企業等の約5割がDXの必要性を感じているものの、実際に取り組んでいる企業は約3割であり、その多くがDXの第1段階にとどまっている。また、従業員規模が小さくなるほど、必要性を感じている割合や取り組んでいる割合が少なくなる傾向にある。
- こうした中、DXに取り組む企業を増加させていくためには、支援機関と連携しながら、中長期的な継続支援が必要である。
- 一方で、地域未来交付金を活用するに当たっては、「原則3カ年度以内の実施」や「新規性」が求められ、事業を拡充し、実施しようとした場合、継続的な支援実施が困難な状況が想定される。
- デジタル化・AI導入補助金の通常枠において、ハードウェアの導入経費が補助対象ではないため、パソコン等を所有していない小規模事業者の活用が困難である。
- 生成AIについては、新しい価値の創出などが期待されている一方で、生成した画像等が知的財産権を侵害する恐れなどの出力データのリスクのほか、個人情報漏洩などの入力リスクを踏まえた安全安心なAI利活用環境を構築する必要がある。
- 生成AIやその高度利用にあたっては、様々な試行を繰り返し、実現可能性を高めていくアプローチも許容する必要があり、また、AI開発に知見を持つ専門人材の確保・育成にかかる経費や常に進化するLLM(大規模言語モデル)の利用料やライセンス料などの最新の技術を更新するコストが大きい。

1 地域におけるDXの推進に向けた取組への支援
(3)人材の確保・育成に向けた支援

現状／広島県の取組

- 地方の高等教育機関を活用したデジタル人材の育成と県内就職を促進するインセンティブ制度を令和5年度より開始。
- 県市町共同でのデジタル人材の確保・育成や情報共有の強化を図る「DXShipひろしま」の枠組みにより、現在 15市町に 18人(R8.3時点)を配属するなど、市町におけるDX施策の推進や、標準化対応を含めたシステム最適化等に必要な情報システム人材の確保・育成を進めている。
- 全県的なDX推進に向け、業務とデジタル技術の双方を理解したDX推進リーダーを育成するため、BPR(業務改革)やデータ利活用、急速に進展するAI技術など多岐にわたる研修を実施し、受講の拡大を図っている。
- 令和6年度からAIを活用したソリューションの開発・実証を支援する取組に着手した。

3 人を惹きつける地域づくり

(1)人口減少対策

⑤デジタルトランスフォーメーションの推進

課題

- デジタル人材の育成と活用には、知識やスキルの習得とそれらを実務の中で活用できる能力を身に付けることの両方が不可欠であるため、デジタル実装に向けた取組に対する支援を行うとともに、中長期的かつ継続的に取り組んでいく必要がある。
- 「DXShipひろしま」が好事例となり、全都道府県において市町村のDX支援のための人材プールの構築が進んでいるが、今後さらに市町単独での有為な人材の確保は困難となることが予想される。
- あらゆる施策分野において、進展するデジタル技術の動向を把握し、こうした知見を業務に実装できる人材が求められており、県や市町において中長期的かつ継続的にDX推進リーダーを育成する必要がある。
- AI技術の急速な進展により様々な分野での活用が期待されているが、AI等を活用できる高度IT人材が不足している。

2 基幹系業務システムの標準化に向けた支援

現状／広島県の取組

- 各市町において、基幹系業務システムの標準化を円滑に進められるよう、「自治体DX推進に係る広島県・市町担当者連絡・調整会議」を設置し、定期的に会議やチャットツール（県が市町分も一括調達）を活用した情報共有を実施するとともに、県において、進捗状況や課題等を把握している。
- 県市町共同でのデジタル人材の確保・育成や情報共有の強化を図る「DXShipひろしま」の枠組みにより、現在15市町に18人(R8.3時点)を配属するなど、市町におけるDX施策の推進や、標準化対応を含めたシステム最適化等に必要な情報システム人材の確保・育成を進めている。（再掲）

3 人を惹きつける地域づくり

(1) 人口減少対策

⑤ デジタルトランスフォーメーションの推進

課題

- 県内市町においては、全自治体が一部機能経過措置対象システムを保有しており、また、半数以上の自治体が特定移行支援システムを保有していることから、令和9年度以降も移行作業および移行経費が発生することが見込まれる。
- 移行後の運用経費の増加については、ガバメントクラウド利用料やソフトウェア利用料など、自治体の努力による削減が困難な経費が、大きな財政負担となっている。
- また、これまで自治体クラウド等で経費削減が図られていた小規模な団体ほど、財政負担が重くなる傾向がある。
- 運用経費の抑制・適正化に向けては、普通交付税や地方公共団体情報システム運用最適化支援事業費補助金により財政支援が講じられているが、これら複数の制度の活用にあたっては、運用最適化計画の策定や補助金の申請・執行等に加え、移行経費の補助金とは制度や手続方法、様式等が異なるため、それぞれ個別に事務を行う必要があるなど、相当の事務負担が生じている。

3 DXの推進に必要な環境整備への支援

3 人を惹きつける地域づくり

(1)人口減少対策

⑤デジタルトランスフォーメーションの推進

国の対応状況

- 公設光ファイバの民間移行について、「公設光ファイバケーブル及び関連設備の民間移行に関するガイドライン」により、移行に係る支援措置や協議の進め方を示すとともに、相談支援窓口を設置している。また、「デジタルインフラ整備中国地域協議会」において、地域のインフラ整備等を推進する取組を行っている。
- 地上デジタルテレビ放送の難視聴地域において、放送視聴環境を支える辺地共聴施設の高度化を図るため、辺地共聴施設の光化を伴う改修やケーブルテレビ等による代替に要する事業費の一部を補助している。

課題

- 光ファイバ等を公設運営している自治体では、現状、公設インフラの維持管理・更新費用が自治体の財政を圧迫している。維持管理・更新費用が高額であるため、民間事業者への譲渡も困難である。
- 地上デジタルテレビ放送の難視聴地域における共聴組合所有の共同受信設備について、設備等の老朽化等に伴う対応が必要となる中、組合員の減少や高齢化等、更新に係る資材や人件費の高騰により、更新及び更新後の維持管理が困難となるような状況が生じている。

現状／広島県の取組

- 光ファイバの未整備地域や公設情報通信インフラの維持管理・更新が負担となっている地域に対し、令和2年度及び3年度に整備費用の一部を支援。

4 サイバー攻撃の高度化に伴う自治体のサイバーセキュリティ対策の強化に対する技術的・財政的支援

3 人を惹きつける地域づくり (1)人口減少対策 ⑤デジタルトランスフォーメーションの推進

国の対応状況

- 令和8年度に地方版ASMシステム整備事業及びサイバーセキュリティ人材研修(定員50名、年2回)の新設や、自治体情報セキュリティクラウドの改修経費への財政支援を実施している。

現状／広島県の取組

- 「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」に沿ったセキュリティ対策を実施している。
- 自治体情報セキュリティクラウドについて、市町との共同調達や運用管理を主導して実施している。

課題

- 高度化するサイバー攻撃への対応として、最新セキュリティソリューションの導入・維持に伴う財政負担の増大に加え、限られた人員の中で即時性が求められる脆弱性対応や監視業務といった運用負荷が課題となっている。
- また、こうした高度な技術運用や迅速な意思決定を担うセキュリティ人材が、慢性的に不足しており、早急に確保・育成する必要がある。